令和４年度　事業報告

（令和４年４月１日～令和５年３月３１日）

１．総括

今年度の財団の事業活動は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、その影響は軽微に止まり、ほぼ当初計画に近い活動を行った。公益法人として公益性、公平性に留意するとともに、リスク回避に細心の注意を払いながら効率的・効果的な事業運営に努めた。

５月の定例理事会、６月の定時評議員会については、対面とＷＥＢの併用方式で開催した。また内閣府への事業報告の提出、法務局への必要な登記も期限内に行った。

今年度収支については、為替連動債の利金増や債権償還益等により、利金収入が当初計画よりも約１，１５１万円増加となった。一方、事業費については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により健康事業の事業費が１４２万円減少した。

昨年度３月理事会および今年度評議員会で承認を受け、基本財産１億円を取崩して特定費用準備資金の積み立てを実施した。特定費用準備資金から１，５００万円を経常収益に充当する計画であったが、上記の収益の増加、費用の減少があったため、今年度の充当額は７００万円とした。

２．事業の執行

（１）助成事業

「高齢者福祉助成」は令和４年７月１日から８月３１日の期間で募集を行い、「調査・研究助成」は令和４年７月１日から９月９日の期間で募集を行った。応募案件についての助成選考委員会を令和５年１月６日に対面とＷＥＢの併用方式で開催し、審議・選考を行った。詳細は、「事業報告明細」の通りである。

＜表１＞助成事業の応募状況と採択結果

		応　募		採　択	
		件数（件）	金額（万円）	件数（件）	金額（万円）
高齢者福祉助成		64	543	62	524
調査・研究助成	福祉の向上	4	394	3	220
	健康の維持・増進	28	2,632	11	768
	分野横断的課題	1	100	0	0
	福祉現場からの創意工夫	2	200	0	0
	小　　計	35	3,326	14	988
合　　計		99	3,869	76	1,512

（２）健康事業

高齢者の健康の増進を図る健康事業は、新型コロナウイルス流行の影響を受けたがその影響は軽微であった。年間で１００回実施の計画であった「健康のつどい」は６回が中止、「健康づくり教室」は３回実施の計画のうち大阪会場での１回が中止となった。一昨年度より開始した「健康づくり教室」のビデオ制作・配信を本年度も行い、動画利用促進の周知を行った。詳細は、「事業報告明細」の通りである。

＜表２＞健康事業の実施状況

	令和４年度 実績		令和４年度 計画	
健康のつどい	93 回	3,196 人	100 回	2,500 人
健康づくり教室	2 回	278 人	3 回	330 人
そ の 他	1 回	40 人	0 回	0 人
合計	96 回	3,514 人	103 回	2,830 人

３．適正な業務の執行を行うための状況

（１）財産運用管理委員会の診断

本年度も令和５年２月２１日に「財産運用管理委員会」を開催し、財産の管理及び運用の適正化をはかり、所有債券の診断及び今後の買換え時の購入に対する助言を受けた。

＜助言＞

・クレジットリンク債の償還（１件、０．１億円分）により、仕組み債の割合が若干減少した。仕組み債は引き続き２２％（５．０億円）保有しているため、仕組み債のリスクには留意するとともに、新規購入は控えていただきたい。

・大阪ガス株式の１億円追加購入により、配当のリスクや株価下落時の元本割れリスクが増大した。株式の比率が９％（２億円）に増え付随するリスク量が増大しているため、配当の安定性等の定期的なモニタリングを継続いただきたい。加えて、株式のような償還がなく時価変動が大きな資産への投資の考え方（許容保有上限の考え方等）を整理いただくことをお願いしたい。

・債券利回りの上昇等、今後の運用環境の改善が期待される。格付や残存期間、業種・銘柄分散等を考慮した運用を継続いただきながら、投資機会を見極めていただければと考える。

（２）寄付のお願いの実施

一般からの寄付金を募るべく、当財団のホームページに「ご寄付のお願い」を継続掲載するとともに、グループ従業員およびＯＢに対する寄付の呼びかけを、大阪ガスの社内ポータルとすずらん会のホームページに掲載した。

４．収支状況

（１）収　入

基本財産等の利息収入は、豪ドル高による為替連動債の利金増、８月購入株式の配当、債権償還益等により、４，５４７万円、年間運用利回りは２．０７％（前年度１．８４％）となった。

基本財産１億円を取崩して積み立てた特定費用準備資金より、１，５００万円を経常収益に充当する予定であったが、収益の増加、費用の減少があったため、本年度の充当額は７００万円とした。すずらん会会員様より合計６万円の寄付金を受けた。この結果、当期収入合計は約５，２６９万円となった。

（２）支　出

事業費については、新型コロナウイルス感染拡大の影響による健康づくり教室の中止などもあり、健康事業の事業費が計画より１４２万円減少した。支出総額は５，０４０万円で、その内訳は事業費４，４１１万円(構成比８７．５％)、管理費６２９万円(同１２．５％)となり、予算５，１００万円に対する執行率は９８．８％となった。

（３）当期収支

以上より、当期の収支は２２９万円の黒字となった。

（公益目的事業会計においては５６万円の赤字となり、公益法人の認定要件である収支相償を満たす）

＜表３＞令和４年度　収支決算の概要〔費用配賦後〕

（令和４年４月１日～令和５年３月31日）　（千円）

		令和4年度 実績（A）	令和4年度 予算（B）	差　額 （A）－（B）
経常収益	基本財産受取利息	45,474	33,964	11,510
	受取寄付金	60	100	△40
	（運用財産）受取利息	157	157	0
	その他（指定正味財産からの振替額）	7,000	15,000	△8,000
	当期収入合計	52,691	49,221	3,470
経常費用	助成事業費	25,532	25,500	32
	健康事業費	18,578	20,000	△1,422
	管理費	6,290	5,500	790
	当期支出合計	50,399	51,000	△601
当期収支差額		2,292	△1,779	4,071
当期経常外増減額		0	0	0
最終当期収支差額		2,292	△1,779	4,071
前期繰越収支差額		28,655	28,655	0
次期繰越収支差額		30,947	26,876	4,071

５．財産の運用及び管理等

（１）債券の購入等

基本財産の満期保有債券の内、２件が満期償還、１件が期限前償還された。昨年度償還分も含めて表３の通り２件の買換えを実施し、１億円は基本財産取崩しの原資とした。残る１億円に関しては、新規債券購入等を検討している。

表 4-1　基本財産の満期償還に伴う買替

満期日	満期の債券	額面	利率	買換後の証券	購入時の格付	購入価額	実質利率	満期日	証券会社
＜前年度＞ 2022/3/28	第 28 回 ソニー㈱ 無担保社債	1 億円	1.41%	大阪ガス株式（43,700 株）	東証1部 JPX400 AA+ (JCR)	9,992.3 万円	2.62%		野村證券
2022/12/20	第 18 回 大阪ガス㈱ 社債	1 億円	1.47%	現金（基本財産取崩し資金）					
2023/2/17	東京交通債 No.344	1 億円	1.67%	現金（新規債券等購入検討中）					

表 4-2　基本財産の期限前早期償還に伴う買替

期限前早期償還	対象債券	額面	利率	買換後の証券	購入時の格付	購入価格	実質利率	満期日	証券会社
2023/1/26	第1回 ヒューリック 劣後特約社債	1 億円	0.99%	第 15 回 楽天グループ 普通社債	A (JCR)	9,516.7 万円	3.30%	2024/12/2	大和証券

６．総務事項

（１）理事会の開催

①第２３回定例理事会（令和４年５月１９日　於：大阪ガス本社ビル）

新型コロナウイルス流行に鑑み、対面およびＷＥＢの併用により開催。

＜審議事項＞

・第１号議案　令和３年度事業報告及び決算
（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）
・第２号議案　財産運用及び管理規程の改定について
・第３号議案　助成選考委員会委員の選任
・第４号議案　評議員会の日時及び場所並びに目的である事項

＜報告事項＞

・報告第１号　理事長及び専務理事の職務の執行状況について

審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

②みなし決議に関する理事会

令和４年６月１５日　定時評議員会の開催後に、理事および監事全員へ提案書を発し、６月１５日中に理事全員から書面により同意の意思表示、監事全員から書面により異議なしの意思表示を得て、以下の通り決議した。

・理事長　　尾崎　裕
・専務理事　速水　英樹
（任期　令和６年６月開催予定の定時評議員会終結の時まで）
・常勤役員の報酬等の決定
・事務局長の任命　事務局長　速水　英樹

③第２４回定例理事会（令和５年３月１０日　於：大阪ガス本社ビル）

新型コロナウイルス流行に鑑み、対面およびＷＥＢの併用により開催。

＜審議事項＞

・第１号議案　令和４年度高齢者福祉助成選考結果　及び
令和４年度調査・研究助成選考結果
・第２号議案　令和５年度事業計画、収支予算　及び
資金調達並びに設備投資の見込み
（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）
・第３号議案　常勤役員の報酬等の決定

＜報告事項＞

・報告第１号　理事長及び専務理事の職務の執行の状況について

審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

（２）評議員会の開催

第１３回定時評議員会（令和４年６月１５日　於：大阪ガス本社ビル）

新型コロナウイルス流行に鑑み、対面およびＷＥＢの併用により開催。

＜審議事項＞

・第１号議案　令和３年度決算の計算書類及び財産目録
（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）
・第２号議案　基本財産の取崩しに関する件
・第３号議案　理事の選任
・第４号議案　評議員の選任

＜報告事項＞

・報告第１号　令和３年度事業報告
（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）
・報告第２号　令和４年度事業計画及び収支予算
（令和４年４月１日～令和５年３月３１日）

審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

（３）助成選考委員会の開催（令和５年１月６日　於：大阪ガス本社ビル）
新型コロナウイルス流行に鑑み、対面およびＷＥＢの併用により開催。

・第１号議案　令和４年度　調査・研究助成の助成先選考
・第２号議案　令和４年度　高齢者福祉助成の助成先選考

以上の審議及び選考を行った。

（４）役員等の人事
①理事の選任
令和４年６月１５日開催の第１３回定時評議員会において、理事の任期満了に伴い次のとおり理事８名を選任した。
理事　岩田　敏郎、木村　陽子、武田　政義、奈倉　道隆、堀　正二、三笠　裕司、尾崎　裕、速水　英樹、
なお、前理事の中川　和雄氏、古市　健氏は退任された。

②評議員の選任
令和４年６月１５日開催の第１３回定時評議員会において、評議員の任期満了に伴い次のとおり評議員８名を選任した。
評議員　奥村　安正、後藤　武、關　淳一、辻中　弘敏、山田　義夫、和仁　亮裕、松坂　英孝、稲村　栄一
なお、前評議員の岡本　榮一氏、藤田　正樹氏は退任された。

③理事長及び専務理事の選定
令和４年６月１５日に書面による理事会を実施し、決議の目的事項提案書に対して理事全員から書面により同意の意思表示、監事全員から書面により異議なしの意思表示を得て、以下のことを決定した。
・理事長　　尾崎　裕
・専務理事　速水　英樹
（任期　令和６年６月開催予定の定時評議員会終結の時まで）

（５）官庁関係
① 令和４年６月１６日、６月２９日
法務局へ登記（理事及び評議員の選任の登記）
② 令和４年６月２１日
内閣府へ事業報告等の提出（電子申請）2200118823
③ 令和４年７月５日
内閣府へ理事、評議員の変更の届出（電子申請）2200131617
④ 令和５年３月１７日
内閣府へ事業計画書等の提出（電子申請）2300102991

以　上